

各位

2013年12月19日
サイバネットシステム株式会社

「つなぐ技術」が核となる、サイバネットのトータルソリューションをカーエレクトロニクス展で紹介

自動車業界における革新的な設計開発思想の導入に対応する複数の分野・領域にわたる問題を総合的に解決いたします。

サイバネットシステム株式会社(本社：東京都、代表取締役社長：田中 邦明、以下「サイバネット」)は、2014年1月15日(水)から17日(金)にかけて東京ビッグサイトで開催される「第6回 [国際] カーエレクトロニクス技術展 ～カーエレ JAPAN～」(以下「本展示会」)に出展することをお知らせいたします。

世界の主要自動車メーカーが取り組む「メガプラットフォーム戦略」はこれからのクルマ作りに大きな変革をもたらそうとしています。この「メガプラットフォーム戦略」は、商品の多様化とコスト削減を両立するためのコンセプトであり、これまで以上に革新的な設計開発思想が求められます。サイバネットでは「つなぐ技術」をキーワードに、自動車業界のこの取り組みを支えていくための様々なソリューションをご提供してまいりました。本展示会では、研究開発から設計・生産にいたる工程で発生する様々な問題を総合的に解決するためのトータルソリューションや適用事例をご紹介します。



「つなぐ技術」の全体イメージ図

カーエレクトロニクス技術展、サイバネット特設サイトは下記 Web をご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/car-ele2014/>

お知らせ

出展概要

会期	2014年1月15日(水)～17日(金)
会場	東京ビッグサイト
主催	リード エグジビション ジャパン株式会社
小間位置	西ホール 4-28 (テストゾーン内)

※西ホール 2-72 (EMC・ノイズ対策ゾーン)では、「ANSYS の電磁界解析、システム・回路解析ソフト」に関するブース展示(別展示)もおこないます。

特別講演 「情熱を支えるサイバネットの取り組み ～「つなぐ技術」の現状と今後の展望～」

本展示会では、ソフトウェア開発に関する最新テーマを網羅したセミナーが開催されます。サイバネットは、以下の日程で講演を実施しますので、是非展示と合わせてご来場下さい。

演題	情熱を支えるサイバネットの取り組み ～「つなぐ技術」の現状と今後の展望～
日時	2014年1月16日(木) 11:30～12:00 (参加無料、事前登録不要)
会場	西1会場



サイバネットブースの見所

システムズエンジニアリング ～イノベーションと知識をつなぐ～

複雑な車両システム全体の故障モード解析においては、様々なケースをヌケ・モレなく検討する必要があり、これまでのExcel等による機能モデル作成においては、非常に多くの時間と手間を要します。Goldfireでは既存のFMEAや機能モデルと知識ベースを有機的に活用し、故障や不具合の発生防止をヌケ・モレ無く検討することが可能となります。Goldfireの故障モード解析を中心に物理モデルを用いたシステムシミュレーションや、個々の部品の詳細解析までを網羅する新しいソリューションです。

MapleSim が実現する HEV/EV モデリング・シミュレーション環境

次世代のモデリング環境「MapleSim」は、電気回路やマルチボディ(機構系)、1次元メカニカルや伝熱、制御など、単一または複数の物理領域に渡る物理システムを統合的にモデリング、また解析が可能です。数式処理・数式モデル設計環境「Maple」上で動作し、数値処理機能に比べて計算精度が高く、また計算速度が速いため、分析・解析時間を短縮することが可能です。

システム FMEA ～機能安全自動解析ソリューション～

車載電子制御システムの高度化・複雑化が進む中、より安全で高品質、高効率な設計が要求されています。そのため、機能安全の検証作業の工数が増加し開発ツールの連携活用により、高効率、高品質な開発プロセスの実現が望まれています。サイバネットでは、回路設計における故障解析の効率化のためのソリューションをご提供し、制御システム/プラントモデルを含めたシステムレベルでの機能安全解析の実現を支援します。

お知らせ

複合材解析ソリューション ～マイクロとマクロをつなぐ～

自動車分野でも存在感を増している複合材ですが、その特性を十分に活かした開発を行うためには、製品設計に先立ち、材料実験により異方性材料物性値を評価し、その値を使用して製品の数値解析や性能評価を行わなくてはなりません。実験に必要な試料・試験片の作成は困難な場合が多く、実施には膨大なコストと労力を要します。マルチスケール解析ツール「Multiscale.Sim」は、複合材料のような複雑なマイクロ構造を持つ材料の異方性物性値を数値材料実験で算出します。実際の材料実験を行わなくても、構造物のマクロ挙動の解析を行うことが可能です。

SpaceClaim が現場で抱えるその悩みを解決

3次元設計は製品設計の現場に深く浸透していますが、設計以外の技術者にとって自身の利用目的のために3Dモデルを編集して活用することは簡単ではありません。これは必要以上に複雑化した3DCADの操作環境や、履歴に縛られたフィーチャーモデリング手法にしばしば起因します。SpaceClaimは直感的な操作性によってトレーニング時間を排し、履歴に縛られず直ちに現場で活用できる3Dダイレクトモデラー(3DCAD)です。

公差マネジメントで実現するグローバル開発

CETOL6 σ は3次元CAD上で公差解析を行い、適切な公差の設定を行うだけでなく、解析で得られた指標を基に設計の妥当性の確認と見直しを行うことのできるツールです。また、CETOL6 σ で算出された結果を元に品質に対する重要管理寸法には公差を厳しく、あまり寄与しない寸法には公差を緩めるといったメリハリをつける事で、安定した品質管理とコスト削減を実現します。ものづくりの国際化に伴い、適正な公差の概念を取り入れたいとお考えの方に最適なツールです。

少ない実験・解析データで最適設計を支援

CAEを用いた設計の効率化へのニーズは、近年一層高まっています。限られた時間の中で多くの解析を実行し、品質を高める取り組みはCAEをお使いの方にとって避けられない問題です。本コーナーでご紹介する「Optimus」の自動化・分散処理機能は、解析の効率化を実現し、設計空間の把握、最適化、ロバスト・信頼性機能で品質向上に大きく貢献するソリューションです。CAEを用いた設計を、最先端のツールで更にステップアップさせたい方に最適のツールです。

照明設計解析ソリューション

LightToolsは、LED設計や液晶ディスプレイ用バックライト、プロジェクター、自動車の車内外照明などのいわゆる照明光学系の設計・解析を行うソフトウェアです。3次元CAD機能を内蔵し、評価モデルを容易に組み上げることができます。さらに、反射、透過、散乱などの光学特性を自由に設定し、照度や輝度、色度などの分布を高速かつ高精度に計算します。

特許調査/戦略立案支援のクラウドサービス

R&D Naviは、特許出願を検討中のアイデア(発明)に新規性があるか否かが一目でわかる特許調査/戦略立案支援サービスです。アイデアの概要を文章で入力すると類似特許を解析して視覚的に表示します。R&D Naviを研究・開発現場で利用すれば、発明から特許出願までの時間短縮化につながります。

お知らせ

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE（※）関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有する PC/スマートデバイス管理の効率化を実現する IT 資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE（Computer Aided Engineering）とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
コーポレートマーケティング部/津藤
TEL: 03-5297-3208 E-MAIL: cybernet-event@cybernet.co.jp
- 報道の方は
広報室/春日
TEL: 03-5297-3066 E-MAIL: irquery@cybernet.co.jp